

ヒンデミット作曲 歌劇「聖スザンナ」

180408

幕	場	場面	内容	分	主な歌う登場人物				見どころ	
一幕 25分	1	前奏曲		3						
	2	愛し合う男女	五月のある夜の修道院の中で、若い修道女スザンナが祈っている。窓からは春の匂いや物音が入ってきている。 そこに古参の修道女クレメンツィアがやってきたが、その時、窓の外から、若い男女がSEXを楽しんでいる快樂に喘ぐ声が、聞こえてくる。(44-105)	8	5	スザンナ	クレメンツィア			
			礼拝堂に若い女が入ってきたが、若い女を探しに来た作男がやってきて、女を連れ戻そうとする。 スザンナは、彼らに向かって「サタン！」と叫ぶ。(106-157)		3	スザンナ	クレメンツィア	若い女	若い男	
	3	過去の恐ろしい話	クレメンツィアは30年以上も前のおぞましい出来事を思い出し、スザンナに告げる。それは、今日と同じような夏の夜、修道女ベアタという若い女が突然キリスト像の前で全裸になって像に抱きつくという事件が起こり、この神を冒瀆する罪を犯したベアタを、尼僧ら皆で生きながらにして礼拝堂の壁に埋め込んだ、というものであった。	4	スザンナ	クレメンツィア				
	4	欲情するスザンナ	キリスト像の腰は布で覆われていたのだが、この告白を聞くうちにスザンナも同じ欲望に取り憑かれ、全裸になってキリストの腰布をはぎ取り、「私はきれいでしょ。」と叫ぶ。 突然十字架の上からスザンナの髪に巨大な蜘蛛が落ちてきて、彼女は髪を掻き毟りながら身もだえする。	7	スザンナ	クレメンツィア				
5	懺悔を迫る尼僧達	そこに尼僧たちがやってきて、スザンナに懺悔を迫るが、彼女はこれを拒否する。一同が「悪魔！」と叫ぶ中、幕が降りる。(522-603)	3	スザンナ	クレメンツィア			修道女達		

(注)紙の音がするので、開幕中は、このA4紙をしまってください。